



分園うさぎぐみだよ



R3.10.1 発行

朝晩は急に涼しくなり、秋の訪れを感じる季節となりました。

先月は保育者や友達と手をつないで戸外に行く機会を持ちました。戸外では、追いかっこをして体を動かしたり、鬼ごっこやかくれんぼなど、簡単なルールのある遊びを行いました。ひとり遊びや保育者と一緒に遊ぶことを楽しんでいた子どもたちも、少しずつ保育者が仲立ちとなることで数人の友達と関わって遊んだり、「～やろう」と遊びに誘い、同じ遊びに関わって楽しむ姿が見られるようになり、成長を感じています。また、室内では音楽に合わせて踊ったり、表現遊びを行いました。保育者の動きを真似て自分から踊る子、好きな振り付けのところだけを踊る子、恥ずかしさから踊ろうとしない子と様々ですが、保育者も一緒に楽しく体を動かすことで、子どもたち自身がやってみようという気持ちを持って行ったり、表現することの楽しさに気がつけるようにしていきたいと思ひます。

先月から本園との交流を行っています。始めは、本園の保育者や友達に緊張している姿が見られましたが、交流を重ねていくごとに少しずつ慣れてきているところです。12月からは、3歳児クラスに向けて合同で過ごすようになります。今月も本園との交流を行い、様々な遊びを通して楽しく遊べるようにしていきたいと思ひます。



○今月のわらい

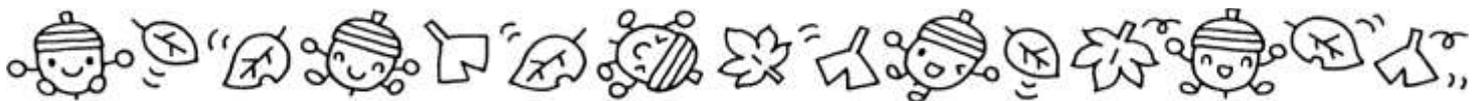
- ・保育者や友達と一緒に簡単なルールのある遊びをする。
- ・手洗いの仕方や流れを知る。

○今月の活動

- ・散歩 ・公園遊び ・本園交流
- ・運動遊び（功技台、体操など）・運動会ごっこ
- ・指先を使った遊び（粘土、紐通し、洗濯ばさみ、はさみなど）

○今月の歌

- ・どんぐりころころ
- ・まつぼっくり



～自分でお着替え！～

今、うさぎ組では自分で衣服の着脱を行うことが出来るよう頑張っています。上着の袖を引っ張ることで脱いだり、上着の持つところを教えることで持って着たりと、保育者が少し援助をしながら行っています。「脱ぐときは腕を抜いてから頭だよ」「着るときは頭を通してから腕だよ」「服には前と後ろがあるよ」など着脱の仕方を知らせてきたことで、少しずつ自分で行うことが出来るようになってきました。今後も自分でやろうとする気持ちを認め、出来たことをほめることで“自分で出来た！”という自信や意欲につなげていきたいと思ひます。



・気温の変動のある時期です。衣服の調節が出来るよう、半袖と長袖の両方の用意をお願いします。また、使った分の衣服を翌日に補充の為にお持ちください。